

ふりがな 氏名	すずき よういち	都 道 府 県	神奈川県	
	鈴木 洋一			
所属/肩書	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Wake Up Japan 代表理事</li> <li>• (特活)オックスファム・ジャパン ユースプログラム・コーディネーター</li> </ul>			
私のESD活動	開発教育協会ソーシャル・アクション クラスのコーディネーターをはじめ、青少年と社会変革に従事			

## 活動の概要

学生時代より模擬国連の全日本共同代表として活動する。2008年 G8 洞爺湖サミットでは、若者としての政策提言を行う。また、横浜市との協働事業として、同市北区にてアフリカ開発会議に関連した啓発事業を展開した。2009年にマレーシアにて、青少年に対する環境啓発活動を行った後、(特活)オックスファム・ジャパンに勤務し、啓発及び青少年育成を担当する。全国各地の学生を対象にしたシティズンシップ育成事業を担当し、地球規模の課題に対して問題意識を持ち、地域から活動する人材育成に従事する。MDGs 推進に対するフォト署名では、6年間で動員人数の26倍増加を達成する。2014年には気候変動とエネルギー問題に対する若者のプラットフォームである Powershift Japan に共同創設者として関わる。2016年には、国内外の社会問題に取り組む人々のプラットフォームとして Wake Up Japan を創設。関連して一橋大学や豪州 Deakin 大学で講演を行う。自己肯定感が低く、社会的にも社会変革の成功体験の共有が少ない環境の中におけるシティズンシップ育成事業を展開する。また、(特活)開発教育協会のソーシャル・アクション クラスにてコーディネーターを担当し、同 NPO の出版した「ソーシャル・アクション ガイドブック」に共同執筆者としてかかわる。2017年からは、(特活)フリー・ザ・チルドレン・ジャパンにて、ユースエンゲージメントアドバイザーとして、日本における青少年の SDGs を軸とした社会参画についての事業補佐として活動する。

○「CHANGE Initiative(オックスファム・ジャパン)」 <http://oxfam.jp/whatyoucan/05/change-initiative.html>

○「Wake Up Japan」 <https://wakeupjapan.jimdo.com/>

## 今後の活動や協働への展望

私がコンファレンスに参加するうえで提供できることは、諸外国における社会活動とその前提となっている環境についての知見であると考えている。ブラジルにおける「被抑圧者の教育」、アメリカで2014年以降活性化している Black Lives Matter や宗教間対話などの活動などの事例から、人々が社会課題をどのように認識し、その危機意識を社会としてどのように育み、問題解決の行動へと促していったのか、また、その流れの中での教育が果たしてきた役割について、知りうる事例提供や日本における活動から見えた違いなどを提起し、日本で活動を続けてきた方々からのフィードバックを受けつつ、ESD を軸として、日本から地球規模の課題に対して自分事として考え、その解決に向けて行動する市民を如何にして育てていくのかについての視座を得たいと考えている。

また、このコンファレンスでの交流や培われたネットワークを Wake Up Japan をはじめとした、自分がかかわる活動ともつなげ、日本社会全体にインパクトを与える活動につなげていければとも考えている。